

【LINE】LINEギフト、累計ユーザー数1,500万人突破！

2021.06.07 EC関連サービス

LINEユーザーの約6人に1人が利用、新たなギフト文化として浸透

LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）は、当社が提供する、「LINE」を通じて友だちに様々なプレゼントを贈ることができるサービス「LINEギフト <https://gift.line.me/about>」において、2021年5月に累計ユーザー数*が1,500万人を突破したことをお知らせいたします。

* LINEギフトを贈った、もしくはもらった経験があるユニークユーザー数



「LINEギフト」は、2015年4月からサービス提供を開始した、「LINE」のトークを通じて友だちとギフトを贈り合うことができるコミュニケーションサービスです。住所を知らなくても直接会えなくても、LINE上で簡単にギフトを贈ることができるため、ちょっとしたお礼を言いたい時や季節イベント、大切なライフイベントなど様々なシーンでご利用いただいています。コロナ禍での会えない日々が続いている中で、会えなくても贈れるソーシャルギフト需要が高まり、2021年のバレンタインデー当日にLINEギフトで初めてギフトを購入したユーザーは昨年同日比で約2.4倍に増加、2021年の母の日当日の流通額は前年比約2.5倍となるなど、新しいコミュニケーションツールとして注目されています。

■2020年4月の緊急事態宣言の発出後からユーザーが急増

2020年4月に発出された緊急事態宣言後はユーザー数が特に増加しており、2020年の5月にLINEギフトを初めて利用したユーザー数は、前月と比較して約1.5倍に増加しました。これは、「直接会わなくてもギフトが贈れる」というLINEギフトの特長が、コロナ禍ではじめて迎えた“会えない”母の日の需要とマッチしたことが、大きな要因の一つと考えられます。

それ以降も、クリスマスやバレンタインなど、シーズナルイベントのユーザーは、前年度以前と比較しても過去最高を記録した他、イベントがない月においても新規ユーザー数が軒並み増加傾向となり、コロナ禍の生活様式における新しいコミュニケーションの一つに、LINEギフトが想起されるようになりました。

■【LINEならではの、特別なギフト企画が人気】

LINEギフトでは、通常のギフト方法に加え、LINEの友だちに贈れば贈るほどお得に商品が購入できる「みんなにギフト」、友だちに贈ると自分も同じギフトがもらえる「Gift1 Get1」企画など、様々な企画を展開してまいりました。過去には1日に20万人が参加するなど、毎回多くのユーザーに楽しんでいただいており、この人気企画をきっかけにLINEギフトをご利用いただいたユーザーも数多くいらっしゃいます。

LINEでは、今後も様々なサービスを通じて、企業・ユーザーの双方にとって価値のある情報接点を提供し、コミュニケーションインフラとして多様な活用の可能性を広げてまいります。

■LINEギフトについて

「LINEギフト」は、「LINE」のトークを通じて友だちとギフトを贈り合うことができるコミュニケーションサービスです。住所を知らなくても直接会えなくても、LINE上で簡単にギフトを贈ることができるため、ちょっとしたお礼を言いたい時や季節イベント、大切なライフイベントなど様々なシーンでご利用いただいています。贈れるギフトは手軽なコンビニのコーヒーから本格的なものまで、シーンに合わせたもあって嬉しい多様なラインナップを揃えています。

また、コロナ禍において“気軽に会う”ことが難しくなってしまった昨今、LINEギフトは、“会えないけれど気持ちを伝えたい”というユーザーの気持ちを実現するサービスとしてユーザーに支持され、2020年の年間総流通額は前年比250%と急成長しています。